

目次

簡単な星の話——林先生との研究——	佐藤文隆	256
天文学最前線……BL Lac 天体 Mkn 421 の多波長同時観測・7個の双極分子流天体の発見・星間雲系の中 の銀河衝撃波・Poor Cluster の光度関数・C ₆ H ラジカル の量子化学 (Ψ) 計算・Free-Free Opacity に関する最新の計算・楕円銀河ふたをあげれば花一輪・IC 443 の分子線観測・ぎょしゃ座イプシロン星の質量・巨大分子雲の生成現場		261
国際天文学連合 (IAU) とその会員	古在由秀	266
京都滞在中の印象	R. ミュンデル	268
昭和60年度内地留学奨学金研究報告 ——食変光星おうし座星 HU 星の光電測光観測——	伊藤芳春	271
天文学者の宗教観に関するアンケート調査結果報告	東京大学天文学教室有志	272
雑報……ハレー彗星国際シンポジウム報告・学会会議第102回総会より		269
書評……星の誕生		270
お知らせ		267, 276
学会だより		277
9月の天文暦		277
天文学定数最前線 (9) ハッブル定数		278

—表紙説明—

図は NGC 3928 の構造を模式的に示したものである。大きな楕円体構造の中にかわいらしい渦巻円盤が埋まっている。円盤の裏側の楕円体成分の光は、円盤部の吸収物質によって減光されている。
(p. 264 谷口氏記事参照)

地人書館の天文書●好評発売中

地人選書 25
渚と科学者

J.トレフィル 山越幸江訳 四六判 定価2000円(〒250円)
海岸を“物理学の実験室”とし、そこでみられる波、石、砂などさまざまな現象を追究して、その背後にある一般則をひき出し、これら諸現象の原理を説き明かした。

地人選書 26
時間の矢

R.モリス 荒井 喬訳 四六判 定価2200円(〒300円)
古代から近代科学の確立にいたるまでの時間概念の変遷をたどり、そのあと熱力学、相対論、宇宙論を中心に、物理学における時間の重要な側面を解説した。

地人選書 27
科学の限界

P.メダウオー 加藤 珪訳 四六判 定価1500円(〒250円)
科学に限界はあるのか。ノーベル賞を受賞し、多くの著作で知られる著者が、自身の“免疫寛容”発見の経験を含め、科学の目的と役割とを簡潔にまとめた。

地人選書 28
量子と混沌

P.テイヴィス 出口修至訳 四六判 定価1800円(〒250円)
本書はアスピエの実験を中心テーマとして、ベル、ホイラー、パイエルス、テイラー、ボームなどにインタビューを試み、量子論の基礎的概念を検討する。

〒162 東京都新宿区中町15 振替東京6-1532 ☎(235)4422

天文博物館

五島プラネタリウム

東京・渋谷・東急文化会館8階
電話 (407) 7131,7409

- ☆ 9月 アポロンのゆびわ——金環日食——
- ☆ 10月 お月見

投影時間	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回
平日	10.00	11.30	1.00	2.30	4.00	6.00
土日・祝日	10.30	12.00	1.30	3.00	4.30	6.00

- 平日 10.00 の回は団体に限ります。
- 休館日 毎週月曜日(祝日のときは翌日休館)
- 料金 大人600円・小、中学生300円・幼児(4才以上)200円



地球儀